

～男女共同参画であなたもわたしもハッピーに～
ウィズレター

2025年
6月
62号

発行 市川市 総務部 ダイバーシティ推進課
市川市市川1丁目24番2号
電話 047-322-6700 FAX 047-322-6888

市川市男女共同参画センター **ウィズ** 

男女共同参画センター（愛称 ウィズ）は、性別にかかわらず対等な立場であらゆる活動に参画し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会の実現を目指すための拠点施設です。
愛称の“ウィズ”は、男女ともに、老いも若きもともにという意味が込められています。

毎年6月23日から29日は『男女共同参画週間』です！

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日にちなみ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

今年の男女共同参画週間のキャッチフレーズは、

誰でも、どこでも、

自分らしく

です。

私たちは性別にかかわらず、様々な個性を持っています。社会的につくられた性別役割分担意識にとらわれず、『自分らしさ』を安心して表現できる社会の実現を目指しましょう。



令和7年度男女共同参画週間ポスター

〈作成〉内閣府 男女共同参画局

学ぼう！性的マイノリティ

ウィズレターでは、43号より性的マイノリティ（LGBTQ+）の記事を連載しています。

今回は、「アンコンシャス・バイアス」について説明します。

アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の偏見」という意味を持ちます。

知らず知らずのうちに相手を傷つけたり、ハラスメントの発生やストレスの増加を招く等、様々な影響があります。

特に、ジェンダーに関するアンコンシャス・バイアスを「ジェンダー・バイアス」と言います。

【ジェンダー・バイアスの例】

- ・赤いランドセルは女の子用、黒いランドセルは男の子用である。
- ・子どもが病気の時は、母親が休んだ方がよいと思う。
- ・男性は理系が得意である。
- ・恋愛は異性間の関係だと思っている。
- ・LGBTQ+の人は自分の職場にはいないと思っている。



対策としては、

- ・自分が偏見を持っていることを認めること
 - ・アンコンシャス・バイアスに関する知識を身につけ、意識して行動すること
- などが考えられます。
- ひとりひとりができることを心がけていきましょう！

6月は「プライド月間」！

6月は、性的マイノリティの権利啓発や理解促進を目的とした様々な活動が行われる「プライド月間」です。

街中で、LGBTQ+の尊厳と社会運動のシンボルとして使われている「レインボーフラッグ」を目にすることも多いかもしれません。

これを機会に、LGBTQ+などの性的マイノリティについて考えたり、調べたりしてみましょう。

